

種がき通報(第4報)

【令和元年7月23日】



宮城県水産技術総合センター
仙台地方振興事務所水産漁港部
東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁業協同組合
宮城県漁協各支所青年部・研究会

7月23日に石巻湾でカキ浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

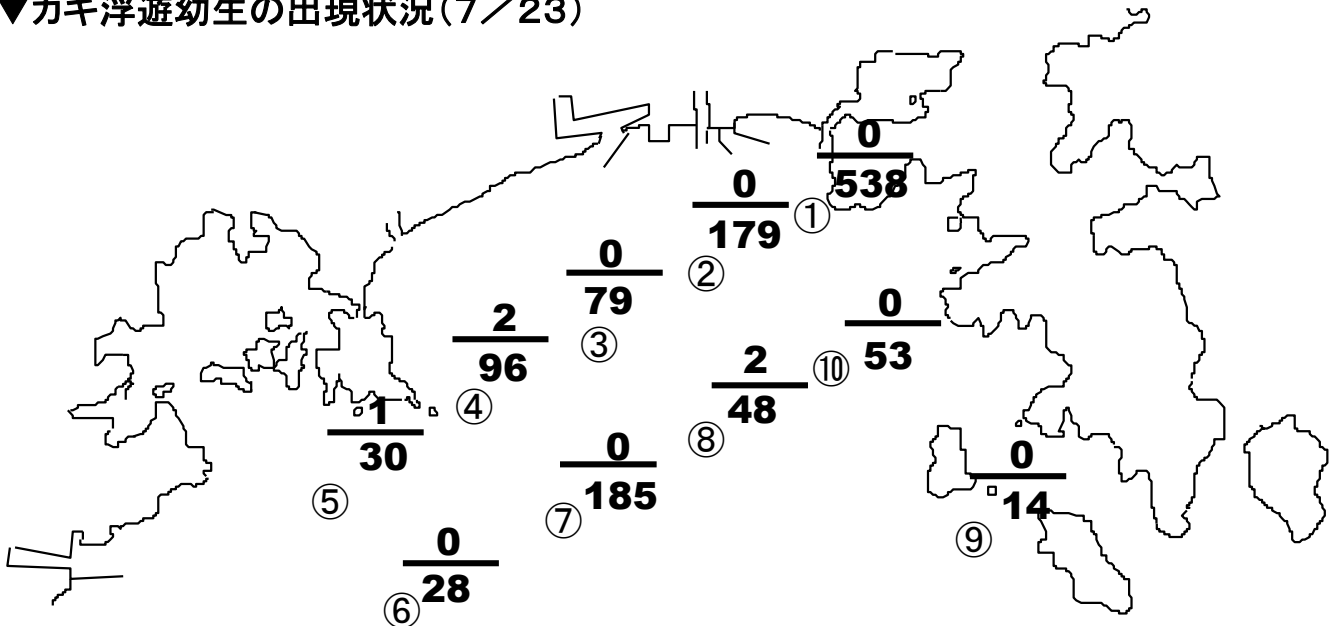
[概況]

1. 石巻湾の表面水温は20.1~21.8°Cでした。
2. 定地水温(0m)観測での積算水温は、桂島では7月2日、佐須浜では7月17日、田代島では7月21日に600°Cを超えています。
2. 7月23日の石巻湾でのマガキ浮遊幼生の出現は全幼生数14~538個/100L、大型幼生数は0~2個/100Lでした。
3. 7月18日現在の熟度指数の平均値は、松島湾(36.9→39.2%)、万石浦(44.1→45.3%)共にやや増加しました。

参考:積算温度

魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において、水温と産卵・ふ化までの日数との積で、ほぼ一定の値を示します。カキの場合、春になって海水温が10°C以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから、10°Cを基準として、それを超えた日々の海水温を積算して総計で600°Cに達した日を産卵開始の目安としています。

▼カキ浮遊幼生の出現状況(7/23)



▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

R1 石巻湾 7月23日8:30~11:34

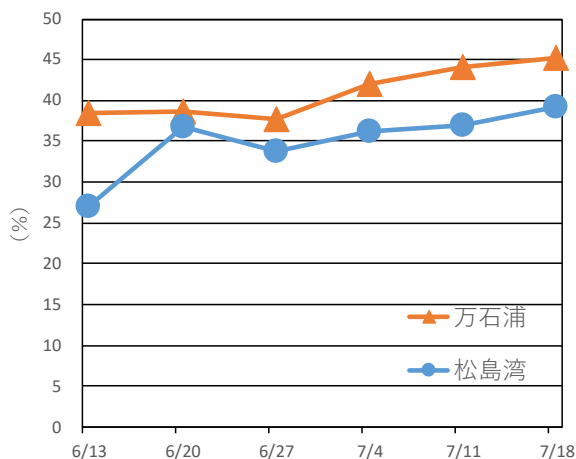
調査点	表面水温 (°C)	比重 (σ15)	透明度 (m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)						
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計	
石巻湾	1	21.7	21.2	4	492	37	9	0	0	538
	2	21.4	23.1	8	104	66	6	3	0	179
	3	21.4	22.3	7	43	27	9	0	0	79
	4	21.7	23.4	6	29	45	19	1	2	96
	5	21.7	23.4	5	9	16	3	1	1	30
	6	21.7	23.5	5	9	17	1	1	0	28
	7	21.8	22.6	7	127	53	4	1	0	185
	8	21.7	22.9	7	38	6	2	0	2	48
	9	20.1	23.6	10	5	5	2	2	0	14
	10	20.4	22.9	6	43	8	1	1	0	53

▼研究会による調査結果

観測 研究会	月日	調査点	水温 (°C)	比重 (塩分)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)						備考
					<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計	
石巻湾	7月18日	松前	21.5	23	20	10	5	0	0	35	
		基幹滞	22.0	23	20	10	1	0	0	31	
		尾崎	23.0	20	20	30	5	0	0	55	
		生草	23.0	21	50	20	4	1	0	75	
		新免4号(沖)	22.8	20	80	20	5	0	0	105	
		新免4号(岸)	22.0	19	90	20	2	3	0	115	
		長浜(東)	22.0	21	20	10	5	0	0	35	
		長浜(西)	22.0	20	30	30	4	1	1	66	
石巻湾	7月21日	松前	21.0	18	5	2	2	1	1	11	
		基幹滞	21.0	18	3	2	2	0	0	7	
		尾崎	22.0	21	30	16	7	1	1	55	
		生草	22.0	18	32	50	22	1	1	106	
		新免4号(沖)	22.0	17	10	20	17	1	3	51	
		新免4号(岸)	21.0	18	20	80	20	2	2	124	
		長浜(東)	21.0	18	10	20	11	0	2	43	
		長浜(西)	21.0	18	5	30	25	3	1	64	
石巻湾	7月23日	松前	22.0	20	40	10	3	3	1	57	
		基幹滞	22.5	21	30	0	0	1	0	31	
		尾崎	22.0	20	50	20	8	2	1	81	
		生草	22.0	20	60	18	2	1	0	81	
		新免4号(沖)	22.0	20	25	6	3	2	0	36	
		新免4号(岸)	22.0	18	50	4	0	0	0	54	
		長浜(東)	22.0	20	30	18	1	0	0	49	
		長浜(西)	22.0	19	5	1	0	0	0	6	
鳴瀬	7月17日	椿山	22.0	22	0	0	0	0	0	0	
		津島	23.0	23	0	0	12	15	15	42	
		鐘島	24.0	24	0	0	9	0	63	72	
		寒々沢	23.0	23	0	0	10	10	10	30	
鳴瀬	7月19日	椿山	23.0	22	0	0	1	0	3	4	
		津島	23.1	24	0	2	2	0	4	8	
		鐘島	23.7	24	39	1	0	0	30	70	
		寒々沢	23.8	24	0	0	0	0	4	4	
松島	7月16日	前原	22.3	2.65	—	30	68	71	26	195	100以下 少数
		種ガキ棚	24.2	2.4	—	0	1	2	0	3	
		高城	22.8	2.58	—	113	130	124	24	391	
		新力所	22.6	2.6	—	87	63	54	7	211	

観測研究会	月日	調査点	水温(°C)	比重(塩分)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)						備考
					<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計	
松島	7月18日	前原	23.0	2.66	—	80	12	49	67	208	
		種ガキ棚	24.8	2.04	—	9	0	6	8	23	
		高城	23.0	2.67	—	55	16	77	82	230	
		新力所	23.1	2.66	—	40	9	33	29	111	
松島	7月21日	前原	23.5	2.78		31	2	2	4	39	
		種ガキ棚	24.9	2.63		0	3	0	0	3	
		高城	23.7	2.71		0	1	0	0	1	
		新力所	24.0	2.72		7	2	0	0	9	
松島	7月22日	前原	23.3	2.74		67	23	0	3	93	
		種ガキ棚	24.2	2.6		10	12	0	0	22	100以下 多数
		高城	23.2	2.77		69	26	2	0	97	
		新力所	23.3	2.74		19	5	2	1	27	

▼カキ熟度調査結果(7/18)



▼東北地方 1か月予報(7月18日仙台管区气象台発表) (7月20日から8月10日までの天候見通し)

<特に注意を要する事項>

東北太平洋側では、期間の前半は日照時間が少ない状態が続く見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。

向こう1か月の日照時間は、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、平年並の確率50%です。2週目は、平年並の確率50%です。

[連絡事項]

- 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産チームまでFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
- 本通報の内容は当センターのホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/> でもご覧になれます。
2. 次回の通報発行は7月26日(金)の予定です。